

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ハートフェルト		
○保護者評価実施期間	令和6年9月1日		令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和6年9月1日		令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	令和6年9月1日		令和6年9月30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援の支援内容を報告書等を通して保護者へ詳しくお伝えすることにより、訪問先施設での対象児童の様子がわかりやすいと評判が高い。	対象児童の成長の様子や課題点などを具体的に伝えるように努めています。必要に応じて、ご家庭での取り組みのご提案もお伝えしています。	保護者からご家庭での児童の様子を聞き、その内容を訪問先施設で工夫できる点がないかを検討してまいります。
2	児発管、訪問支援スタッフが高い専門性を持って情報共有を行っており、支援の質が高いと評判が良い。	訪問支援スタッフのみならず、放デイスタッフとも情報共有を密に行い、双方の支援の質を高めている。	情報共有の内容を対象児童への支援に活かすとともに、保護者や訪問先施設との連携を図る。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援の目的等については、訪問先施設へ詳しく説明させていただいてから支援に入らせていただいておりますが、訪問先施設のマンパワー不足の解消や保育所等訪問支援の趣旨とは違う支援を求められることもある。	訪問先施設の先生方の多忙さによる情報共有の不足。	訪問先施設の運営に支障が生じないよう、オンライン会議の導入等を依頼するなど情報共有の時間捻出を検討してまいります。

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス ハートフェルト		令和6年11月9日				
		利用児童数			令和6年9月30日 6施設 回収数 6施設	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3	3	0	①毎回、個に応じた助言等をいただいている。 ③本日の支援について「気持ちを受け入れた」後の方法を知りたいです。(身体の使い方やアプローチについてなど) ④児童の実態をよく理解しておられ、漢字や計算の指導の仕方を取り入れて指導している。 ⑥本児の支援について「気持ちを受け入れた」後の方法を知りたいです。(身体の使い方やアプローチについてなど)	個々の児童に応じた助言やご説明ができるよう、訪問支援員としてのスキルアップに努めてまいります。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	4	0	①よく勉強されていると感じます。 ⑤対象児童の言動が、他児童へ良くない影響を及ぼしそうな時は、もっと積極的に関わっていただけると助かります。 ⑥わかりやすく丁寧に伝えていただいています。対応についてさらに具体的に示して欲しいです。	訪問支援員の直接支援の目的は、訪問先施設のマンパワー不足の解消が目的ではありませんが、場面に応じて児童への関わりをさせていただき、間接支援にも繋げられるよう努めてまいります。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4	2	0	①こちらの期待以上に丁寧に回答してくださる。 ⑥一緒に考えて、支援の方法を伝えていただき参考になります。	今後も訪問先施設への丁寧な回答に努めてまいります。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	2	1	①特に保護者への支援がありたく、保護者の不安が軽減しているのがわかる。 ②支援をしていただけるのは大変ありがたいですが、月2回の支援では、限られているので効果がどれだけ上がっているかは疑問です。 ③昨年度の技能教科(体育、図工等)では軽減されましたが、今年度(算数、社会)ではあまり感じません。 ④来校時に、日々の児童の様子を知らせ、担任の困り感を伝えることで、一緒に解決してくれようとしていることが心強い。 ⑤個々に対しての工夫や手立てを考えたり、試していただいたりして助かっています。 ⑥衝動的に相手医に手が出ることに對しては解消されておらず、困り感は続いている状態です。	月の支援日数については、受給者証の支給日数に基づき、保護者の求めや児童の状態に応じて、訪問先施設と綿密に日程調整しながら支援計画を立てております。 また、保護者が必要とする児童への支援内容と訪問先施設が求める支援内容にはズレが生じるケースについて、あくまでも保育所等訪問支援は保護者(児童)の求めに応じて個別支援計画を立て、本児への直接支援及び訪問先支援施設への間接支援を行うものです。 今後も改めて、「保育所等訪問支援の手引き」等の内容について訪問先支援施設への理解を求めながら支援を進めてまいります。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	2	4	0	①これからもこれまで通りお願いしたい。 ⑥1対1を求める本児に対して、じっくりと関わっていただけるので助けていただいた部分は大きいです。	保育所等訪問支援の趣旨のうえで、訪問先施設の満足度が上がるよう努めてまいります。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<p>①子供への支援だけでなく、保護者も支えていただいていることで大変ありがたい。情報を共有することで、よりニーズに応じた支援が学校でもできることがある。詳しい情報をありがたく感じる。</p> <p>②面談をさせて頂いたり、声掛けをして頂いたりしながら、共通理解を図ることができていると思います。ありがとうございます。</p> <p>③支援員の方と授業担当者や担任が話をする時間を取ることができないため、どちらともいえないが多くなっています。休み時間は、児童への対応、放課後は授業の準備や校務のため、時間は取れていません。</p> <p>⑤放課後等デイサービス時の、児童へのアプローチ方法や、宿題のさせ方などは、保護者の方との話し合いで基本路線を決めていただけると助かります。情報共有や、宿題の内容や量の調整は、学校(担任)も協力していきたいと思っています。</p> <p>⑥昨年度より、保育所等訪問支援において、保護者の方の対応を含め、大変お世話になっております。今後は月1回の訪問支援で、直接支援から間接支援へ移行されていかれますが、具体的な見通しをクラス担当保育士と共有させていただきたいです。また、本児の支援方法について、さらなる具体的なアドバイスや技術的な方法のご教示をお願いいたします。</p>				<p>訪問先施設からの訪問支援員への期待が大きく感じられます。</p> <p>訪問先施設内での間接支援の時間が取りにくい実態への対応案として、オンラインを活用した会議の導入を積極的に検討していただけると時間の融通が利きやすいのではないかと考えております。</p> <p>また、訪問先施設と保護者間のコミュニケーションがうまく取れておらず、双方の意見の食い違いが散見されています。このようなケースについては、事業所が中心となり訪問先施設、保護者との三者間の情報交換を密にして、透明性のある関係構築に努めてまいります。</p>		

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和6年11月9日				
放課後等デイサービス ハートフェルト						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・運 整備 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	<input type="radio"/>		紙面に出せるものは、カラーコピー、ラミネートなどで作成しています。バランスディスク等、今後も購入の必要があれば検討します。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		第三者評価制度はありません。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			子供へのアセスメントを十分に行えるようにすることが課題です。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			もう少し明確化すべき点があるので、次回モニタリングから改善します。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		7月の連絡会から保護者・訪問先に周知すべきことがあるため、時間を設けていただくようアポ取りをしています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		研修の機会があれば参加したいです。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		Chatworkや電話で行っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			あまりできておらず、対応策を検討する必要があります。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			もっと子供の意向を聞く、確認する機会を設けたいです。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			中には不十分なお家庭もあるため、モニタリングなどでその都度伝えていく必要があります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		児発管が主体となって対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		訪問先支援機関からの要望もあり、会議を設けました。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ハートフェルト

公表日 令和6年11月9日

保育所等訪問支援

利用児童数 令和6年9月30日 9名

回収数 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	0	0	2		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4	0	1	1		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5	0	0	1		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5	0	1	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	6	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	5	0	0	1		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	6	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	5	1	0	0	今後は担任から挙げられた課題について、家庭から施設へ報告します。	保護者同意のもと、アセスメントやモニタリングで訪問先施設との会議を行っています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	6	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	5	0	0	1		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	5	0	0	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	0	0	1		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	0	1	1		保護者の求めに応じて、家族支援を実施できるようお知らせしています。
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思えますか。	5	0	1	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	0	1	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	6	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	0	1	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	5	0	1	0		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	6	0	0	0		
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	5	0	0	1		
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思えますか。	5	0	1	0			
非 常 時 等 の 対 応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4	0	1	1		チャットワークの保護者向けグループ内で発信しております。
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	5	0	0	1		
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思えますか。	5	0	0	1		
満 足 度	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	5	0	0	1		
	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	6	0	0	0		
	28 事業所の支援に満足していますか。	5	1	0	0	報告は紙で届くのしょうか？	事前にお知らせしましたとおり、HUGにより支援日当日にご報告しておりますのでご確認ください。